

豊田のまちづくり 学生が実施報告会

企画内容や苦労語る

学生たちが豊田市内のまちづくりに関する企画を提案、実現する事業（市青少年センター主催）の実施報告会が六日、センターであり、参加した専門学校生や大学生らの四組が、企画の内容や実現までの苦労を語った。

四組は、豊田工業高等専門学校学校の「幸せ建造☆TEAM」、愛知淑徳大の「そとそと」、愛知教育大の「ほんとしお」、個人応募の大学生四人による「en(えん)」。

「en」は、山間部の足助、下山、小原地区の観光パンフレットの作成に取り組んだ。三地区内の観光地



取り組んだ活動について発表する参加者＝豊田市青少年センターで

の認知度や関心のある体験事業などを、高校生と大学生計百人に聞き、結果をパンフレットに反映した。

活動中に就職活動やゼミとの両立の難しさなどに焦りを覚えたことがあったことを振り返る学生も。発表者の一人は「チームや施設との縁を大切にし、今後に生かしていきたい」と話した。